南宮

議

手作える 一人にします

<u> </u>	i			.
				詩乞 欽定 献皇后科祭儀
				欽定
,				献皇屋
				人 人
				(五) (五) (五)
			!	=

八老九

官同 吉服 語 質陪拜

同 こうことに見 泰報 小韻祝 賛同 フバル S 今山に

住 蒸米 珔 ţ 里隨據 1 Vλ 7.

ヨニー えんめ Ē 雨效

Fh 퀽 日奉 生 F 势 駅

口祭義 大を化 坳 榻前 祖孙賜

イース治 1 討諸

三天乾

中下一方言 聖 戼 Ī 嘉靖 会したこ 宮亞獻

に長銭 門祭 1 なりだ 品

日作之言 跪 トルニ 平 計

これにといれた 位 調廟 Z -

傳養陪祀官 声写奏 同 儀 同初獻惟 多山岩 常

に大阪 天於北 於是

再任考前 舟提 詣 遇 姐 分上だっ 月二 天義 ۲ をおける

該 百 Í 星 全 トゲー 臣

Apre Vym me 的

Į. 넑 In 謹 百揧 ŀ 全 經過 否 治 痲

一天发 ノ、た、し 今りに

F 相 陷副使張 力討 路經過 四過 将率 勞當為 風動 副都 此

ノフィチン

Ę 智 幅 遍 T I 賄雎 Ħ 连月 問 大港九 / Z 經 上断馬崔元 陸時 記繼英 À アンスト 知所 里 提問 森耶 該更 到山 知董 罪 煌 思 陳 撫

萬 ・ジング 聖 E

金山塔

1)l. 部次 飲奉 3 畐 画 稐 慈 形民 該 則

南信 可が 寿 討 聖慈体 巨斧当 が惟 皇 是是 ď 聖 書集 語 撫 諭 B

芤

べ禮 祭 壇 皇妣 囬 **刈俱詣** 日奉

南宫奏議卷第九			
7.7			
をしまれ			

南宫 吳浦 金山堂

F ライド 聖 五户 親詣 はトルー 鳌

南宫夷夷 陸 於山里-

下了一天百 租

漕 騎 車 三声 腸中門 取寄養馬 出 錦 且 無人 酉伟 簡 7 I 鉄 聯

に起す 阜 ¥ úЛ

流 デデデ 4 PP 及請 在具奏 皇

一ド「「ゴク芸 高調學 金 1771 辦 制

河が長後 於山堂受

Ī 1 アンゴロ Z 顕胤違 が指する 重 大 H 駕 ガス 路預辦 該撫按 置 <u>ˈ</u> 1 ; 勺 問 臚 索

74.14 即時告治兵部各行各該巡 運誤違者俱所在官司告 基 くしいら 獲官

金山塔

月 天 を良 官監國事宜 一个第一 皇 員 為山體 面諭 言 臣

ドバリラ部 京師 馳 徐 護 請劝欽 4 皇城 7 衙 留 訶

中宫 東 重

品 E Ī 1 ランド 正奏義 路 扌 尚 網 常山岭

月八里 ラブデ 封進 ラ 7寸载 攻 間 都 祭院斯美 宴該部 ś 題 難行

嘉靖 南言奏議 郊 淮 一路し

敬侠 **爅制帛** ころに手 聖裁 無望候表 官督理 賢明 月 題詣 官謁

有なに代義 服服 聖裁 1 言以 . } 盆 官 i 路山東中 P

F フラ 退 蓮

士三

コドケーラを 14-

五葵美 聖明崇德表賢 天长上 占 為山堂受 開坐

ア生ラ言 が脈 鈞 、鎮襄陽 4 ļ 合造 =

南宫泰議卷第十			二月日
上			
参加室			

請刻 金山堂 再で多義 國

アケーラン言 欲慰 聖 酉 在ユビ 至誠

羽言長九歳 世門が区 とした

同 (横同奏) 颉机目

傳養百官同 菊宫奏義 傳養百官同 俄同亞獻唱送神 儀同初獻惟不英帛讀祝 出主替讀程 與空 龍雅殿 駕官及 儀 ランゴ 同前 殿 吉服陪拜 語山 、典平

これを見 H ۲ į

Z 金山雪二

月 Ç 盤剛 丑 纠

1

フメニ 臣 Ž

April 18

声官奏譜 人巻す 部尚書奏該 辰玄 1日日 表至四 龍飛門御 百具十 列员 **十**犀立 吉服 請 恩韶蠲免 名 Ī 7 班 7.11

姓

輸並臣 日 ノージ イーに言

南宫麦蒜 赵山世界

可遵依 ; 远哥 於山岸地 旣

Ţį ケーラン言 ヺ 四素 生 1 聖旨

3 泛修1 者

部知道 請判 17.7 逵是

南部系義 鈴山堂 詔墨 ドストランシア

三天美. 今十二

了詞 严 1711 應 體

謝 占 鈴山堂 可臣 常

添請 1111 詰 沿海

Ł 11. E 直論 常儀 **神**宫奏幕 金

アード 前者

神古奏 閩

天长十一 ナビ

バーライ云 五上八 j t 7 龍阿 Ā **払**悪 臣

南宫奏議卷第十一				日顯親逹孝横扁爲之